福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	ZERONEXT 株式会社
代表者名	新美 光博
所在地	福岡市中央区天神 3-10-20KG 天神ビル東 6F
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	情報通信業
電話番号	092-737-6262
ホームページ	https://zero-next.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	業務内容に応じてリモートワーク導入における環境や仕組みを構築し、現在業務内容等の理由によりリモートワークが行えない事業部に関してもリモートワークを可能にする仕組みや環境の構築に鳥くんでいる。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：ZERONEXT株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・年功序列の撤廃はもちろん、女性や社歴の若い従業員に関しても実力次第で公平に管理職等のポストに就くことのできる仕組みを構築している					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・従業員の環境や状態、業務内容等によってリモートワークとオフィスワークを行き来できる環境の構築と、業務内容によっては時差出勤等も取り入れる等多様な働き方を取り入れいている					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	各事業部の管理者によってハラスメント防止に関するガイドラインの周知と研修を行い、ハラスメント被害にあった場合の窓口となる担当者を各事業部毎に配置することで所属事業部外でも相談できる体制を構築					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・業務時間内に当日の職務を遂行できない場合は役職者や同じ業務部全体でフォローし合い、業務時間外労働を極力無くす取組を行っている ・定期的かつ都度で面談を行い、各自の業務や社内の人間関係に至るまで相談を行う機会を設けている			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・各社員を他事業部の業務に数日ずつ従事させそれぞれの業務に触れることで業務効率の改善や従業員同士の円滑なコミュニケーションを図っている				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・不用な印刷物をメモとして再利用できるよう使用済み書類を入れられるボックスを設置している ・ウォーターサーバーを利用する際の紙コップを廃止し、各自マイボトルや毎カップで利用するようにしている			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クールビズ、ウォームビズを導入しており空調の設定温度を季節毎に管理している ・通勤や営業活動における自動車の使用を可能な範囲で意識するよう呼びかけている							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・紙資源の消費削減(印刷やコピーだけに頼らないデータによる情報共有)への取組を行っている(前年比1000枚以上の印刷をデータに以降済) ・社内にてポイ捨てや適切なゴミの分別、リサイクル可能資源の積極的利用の呼びかけを行っている						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員に対し、再利用や不用意に使いすぎないための意識を持つよう社内で共有している						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・製品やサービスに対するサポート窓口を設置し、対応の際に頂くお客様の意見や不満を製品やサービス、その導入に至るまでフィードバックする仕組みを構築している			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・対象の商圏にある企業のITツールやデジタル情報の取り扱い、またDX化の進む社会に対する理解や取り組みのサポートを行っている。 ・行政、自治体が主催するフォーラムやコンソーシアムへの参加により、より地域社会に貢献可能な企業としての取組を行っている	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		個人情報保護規程を策定し、従業員に共有のうえ漏洩の防止、管理方法、情報の取り扱い等に関する研修を行い教育を実施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		個人情報や事業部毎に遵守すべき法令等について従業員に発信・共有し、体制化・ルールづくりを進めている																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を全拠点、全事業部へ共有しており、代表者より経営理念や方針などについて説明し共有している								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・BCPを策定している ・緊急時の連絡先と連絡体制を確立している ・企業及び事業部毎の代表や管理者の後継者の育成を実施中									○		○		○			○	